

平成 22 年度海外出張に関して、次のとおり報告する。



釜山広域市 許 南植 市長 表敬訪問

(出張者) 大阪市会議長 荒 木 幹 男

## 海外出張概要

### (出張期間)

平成22年10月28日(木)から11月6日(土) 10日間

### (出張目的)

ホーチミン市、シンガポール、深圳市、上海市、釜山広域市訪問並びにものづくり施策、経済振興施策、港湾施策、水ビジネス施策等の都市行政調査

### (訪問都市)

ホーチミン市、シンガポール、深圳市、上海市、釜山広域市

### (訪問・視察先)

#### ホーチミン市

- ・ ホーチミン市人民委員会
- ・ タカコベトナム株式会社
- ・ ホーチミン市水道総公社

#### シンガポール

- ・ 大阪市シンガポール事務所
- ・ マリーナベイサンズ、シンガポール港

#### 深圳市

- ・ 深圳市地鉄有限公司
- ・ 深圳ツムラ薬業有限公司
- ・ 華為技術有限公司
- ・ 深圳市人民代表大会常務委員会

#### 上海市

- ・ 通標標準技術服務公司
- ・ 嘉興経済技術開発区管理委員会
- ・ 千代田電子(嘉興)有限公司
- ・ 浙江嘉興露香紡績有限公司
- ・ 上海市奉賢区総合開発区
- ・ 上海光電医用電子儀器有限公司
- ・ 在上海日本国総領事館

#### 釜山広域市

- ・ 釜山新港湾
- ・ **TKSCT Corp.**
- ・ 釜山広域市市庁

《はじめに》

私は、平成 22 年 10 月 28 日（木）から 11 月 6 日（土）までの 10 日間、ベトナム経済を牽引し、今後更なる発展が期待されるとともに、ビジネスパートナー都市提携（以下、BPC 提携）など、経済面や技術面での本市との交流も深い「ホーチミン市」、大阪市シンガポール事務所や BPC 提携のネットワークを活かした交流が行われています「シンガポール」、経済特区として 30 年の歴史を有し、日系企業の進出も目覚ましい「深圳市」、大阪市の友好都市であり、平成 22 年 5 月から上海万博が開催され、世界中から大変な注目が集まりました「上海市」、韓国第 2 の都市であり、大阪市の友好協力都市・姉妹港でもある「釜山広域市」を訪問してまいりました。

私がかねてより、大阪市におけるものづくりの重要性を強く感じ、大阪市の経済活性化を図るうえでは、元気なものづくり産業を育てていくことが最重要課題のひとつであると考えてきました。

今回議長として海外を視察・調査する機会を得ることが出来ましたので、是非自分の目で急成長するアジアの生産の現場やそれを支える港湾施設等に加え、水ビジネス施策の現状を確かめ、又多くの現場の方々の生の声を聞きたいと思いました。そして産業分野や市民レベルでの国際交流や都市間交流が一層発展し、今後の大阪市政の発展に繋げて行ければと考え、各種の調査・視察・意見交換を行ってまいりました。

次のとおりその報告を申し上げます。

10月28日(木)

○ ホーチミン市の概要と大阪市との関係

- ・ ホーチミン市は、ベトナム最大の都市（人口は約 761 万人、面積は約 2,095k m<sup>2</sup>）であり、行政区域としては、24（19 の区と 5 の県）に区分されています。
- ・ 地方行政組織としては、地方議会としての人民評議会 (People's Council) と、その執行機関である人民委員会 (People's Committee) が設置されています。
- ・ 人民評議会の評議員（最大 95 名）は住民の直接選挙によって選出されており、人民委員会の委員長、副委員長及びその他の委員（委員定数最大 13 名）は、人民評議会において選出されます。
- ・ 大阪市との主な関係としては、平成 6 年にサイゴン港と姉妹港湾提携を結ぶとともに、平成 9 年に BPC 提携を締結しており、相互の技術提携も盛んです。
- ・ また、大阪市水道局とホーチミン市水道総公社 (Saigon Water Corporation : 以下、「SAWACO」) は、平成 21 年 12 月に「技術交流に関する覚書」を締結するとともに、独立行政法人新エネルギー・産業総合技術開発機構 (以下、NEDO) の「省水型・環境調和型水循環プロジェクト」として、ホーチミン市における水源から蛇口までのトータルシステムについて、大阪市が有する漏水対策や効率的な水運用の技術を適用し、持続的な運営管理モデルによる水道事業の実施可能性の調査を行っています。



○ ホーチミン市人民委員会 レ・ミン・チ 副委員長表敬訪問

交通運送局副局長、商務課長、外務局部長、SAWACO 副社長、他

地元 TV 局等メディアの取材も行われる中、ホーチミン市人民委員会を表敬訪問し、続いてレ・ミン・チ 副委員長、交通運送局副局長と意見交換をいたしました。



ホーチミン市人民委員会 表敬訪問

【概要】

レ・ミン・チ 副委員長からは、『成長に伴う困難もありますが、発展の中で市民の生活の質を大切にしていきたい。そのために特に交通インフラ、環境汚染対策、人材育成、ハイテク企業の誘致に力を入りたい。又、水道事業については、大阪市等の援助を受けて漏水率を下げる取り組みを進めてきており、地下鉄建設における交通事業での協力と共に感謝しますとともに、今後ともをぜひともお願いしたい。』旨のお話がありました。

私からは、『1997年にBPC提携を



レ・ミン・チ 副委員長に記念品の贈呈

結んで以来、経済交流を中心として、これまで様々な分野でのホーチミン市との交流を深めてまいりました。今回の訪問を契機に、水道や鉄道をはじめとした両市の友好・交流関係がますます発展し、関係強化が進むことを期待いたします。』との旨をお伝えしました。

10月29日（金）

○ タカコベトナム株式会社（(株) TAKAKO 子会社）訪問

グエン・ニャット・アン・トゥ副社長、江野光一工場長

ホーチミンに進出している日系企業のタカコベトナム株式会社を訪問し、グエン・ニャット・アン・トゥ副社長、江野光一工場長と意見交換を行うと共に、工場視察を行いました。



タカコベトナム株式会社 訪問

#### 【概要】

市中心部から、車で一時間半近くかかりましたが、郊外の VSIP というシンガポール資本が関わった大規模な工場団地に進出している油圧機器内蔵の精密機械部品等を扱う日系の企業であるタカコベトナム株式会社を訪問しました。会



社概要に続いて、投資先としてのベトナムの有意性について、とりわけ、地理的な優位性、良好な日越関係、賃金水準、宗教観、勤勉な民族、手先の器用さなど多方面から優れている点の説明を受けました。

日本の本社である（株）TAKAKOの会長は、日本国内の「空洞化」を避けるために、高度な技術を必要とする部分の仕事は日本国内に残して、仕事の棲み分けをしながら事業を進めようとしているとのことでありました。

私自身も日頃からもものづくりの重要性を訴えておりますが、大阪市も産業の空洞化が起こらないように、相対的に賃金の低い国との価格競争において厳しい環境にある汎用品の生産より、模倣が困難であり生産拠点を維持し続けることが可能と考えられるハイテクノロジーを活用した製品の生産を目指していくよう、行政の支援も含めて頑張っていかなければならないとの思いを改めて強くいたしました。

会社概要説明の後、工場長から工場内を案内していただきました。



タカコベトナム株式会社 工場視察

○ ホーチミン市水道総公社（Saigon Water Corporation：以下、「SAWACO」）  
訪問

チャン・ディン・フー社長、ヴォー・グアン・チュウ副社長、他

SAWACO を訪問し、チャン・ディン・フー社長、ヴォー・グアン・チュウ副社長と意見交換を行いました。

#### 【概要】

SAWACO からは、これまでの取り組みや今後の大型プロジェクト（2025 年までに 40 億ドルの事業規模：給水率の向上、漏水率の低下、水道事業の近代化、人材育成）の説明を受けました。

続いて、この間大阪市水道局が人材訓練や、NEDO の事業などを通じて、漏水率の引き下げや安全な給水など様々に協力していることへのお礼を述べられました。

私からは、平成 23 年 4 月に経済界と共に立ち上げる予定の「(仮称) 大阪市水・環境技術海外展開推進機構」について説明しますとともに、今後も協力をしていきたい旨をお伝えし、SAWACO からも強い関心が示されました。



SAWACO（ホーチミン市水道総公社）にて意見交換

10月30日（土）

#### ○ シンガポール共和国の概要と本市との関係

- ・ シンガポール共和国（以下、シンガポール）は、東南アジアのマレー半島の南端に位置し、人口 507 万人、面積約 710 k m<sup>2</sup>（東京 23 区とほぼ同じ）の立憲共和制の国家です。
- ・ 本市とは、平成元年に BPC 提携を締結し、さらに同年に大阪市シンガポール事務所を開設しており、経済・技術・文化など各方面での交流を深めています。



## シンガポールと大阪市の比較

|             |      | シンガポール                           | 大阪市                              |
|-------------|------|----------------------------------|----------------------------------|
| 人口          |      | 484 万人<br>(2008)                 | 約 265 万人<br>(2008)               |
| 面積          |      | 約 710 K m <sup>2</sup><br>(2010) | 約 222 K m <sup>2</sup><br>(2008) |
| 製<br>造<br>業 | 工場数  | 8,640 件<br>(2008)                | 15,778 件<br>(2008)               |
|             | 従業者数 | 約 43.5 万人<br>(2008)              | 162,075 人<br>(2008)              |
|             | 出荷額  | 16,448,014 百万円<br>(2008)         | 4,684,600 百万円<br>(2008)          |
| 輸入額         |      | 28,104,161 百万円<br>(2008)         | 4,131,405 百万円<br>(2008)          |
| 輸出額         |      | 29,716,575 百万円<br>(2008)         | 3,489,529 百万円<br>(2008)          |

為替相場については、平成 22 年 11 月 1 日時点を参照

1 日本円=62.33SGD(シンガポールドル)

■ジェトロHP 国・地域別情報(<http://www.jetro.go.jp/world/>)

■シンガポール統計局HP(<http://www.singstat.gov.sg/>)

■シンガポール経済開発庁([http://www.edb.gov.sg/edb/sg/en\\_uk/index.html](http://www.edb.gov.sg/edb/sg/en_uk/index.html))

■大阪市計画調整局HP

(<http://www.city.osaka.lg.jp/keikakuchosei/category/882-11-0-0-0.html>)



○ 大阪市シンガポール事務所訪問及び港湾施設及びマリーナベイサンズ視察

今回、ベトナムとシンガポールにて随行をお願いしました田口所長の職場であるシンガポール事務所を訪れて、当局より取り寄せてもらっていた港湾施設の資料やビデオを用いての説明を受けました。

その後、事前に特別に確保していただいた高層ビルの展望フロアから、港湾施設を概観しました。大量のコンテナと水軍のように押し寄せてくる船が、新しく出来て聳え立つマリーナベイサンズの背後に見て取れて、大変壮観な眺めでありました。

マリーナベイサンズは、2010年6月にオープンした、広さ約12万㎡を誇る複合リゾート施設です。ホテル、コンベンション、ショッピングモール、カジノなどを備えており、集客のために絶え間なく新しいものを導入するシンガポールの中でも、最新のスポットとして人気を博しているとお聞きしました。



シンガポールの港湾施設とマリーナベイサンズ